



対象年齢  
7才以上



プレイ人数  
2~6人用

# SKIP BO

Card Game

## スキップ・ボー

### 取扱説明書

\*この取扱説明書は保管してください。

**セット内容:** カード168枚



はじめての方は**「かんたんルール」**をお読みください。オリジナルルールよりもかんたんに遊ぶ方法を紹介しています。

**スキップ・ボーとは:** ストックカードを一番最初に出してきたプレイヤーが勝ちです。

#### はじめかた

1. カードを切り、各プレイヤーにカードを伏せて配ります。プレイヤーは配られたカードを伏せたまま、ストックカードとして手元におきます。

#### 配るカードの枚数

2~4人でプレイするとき…30枚ずつ

5~6人でプレイするとき…20枚ずつ



**かんたんルール:** プレイヤーの人数に関係なくストックカードを10枚または15枚にすると、プレイ時間を短くして楽しめます。

2. 残りのカードは、テーブルの中央に伏せて積んでおきます。これが**引き札の山**で、全員で使います。
3. プレイヤーは自分の**ストックカード**の一番上のカードをめくります。

#### ストックカードから優先的に使って勝ちましょう!

4. プレイ中は、全員で使う**場の山**を4つまでつくることができます。場の山はテーブルの中央、引き札の山の近くにつくります。
5. プレイ中は、各プレイヤーも手元に**捨て札の山**を4つまでつくることができます。



**かんたんルール:** はじめに、**4つの場の山**と各プレイヤーの**4つの捨て札の山**を用意すると、簡単です。

**引き札の山**からカードを引いて、**場の山**とプレイヤー全員の**捨て札の山**の最初のカードを用意してから、ゲームをはじめましょう!

#### カードのならべかた

※点線で囲った山は、プレイヤーがゲームをしながらつくります。

Aさんの  
ストックカード



プレイヤー A

Aさんの捨て札の山 (4つ)



引き札の山  
(全員使う)



場の山 (4つ)  
(全員使う)



Bさんの捨て札の山 (4つ)

プレイヤー B



Bさんの  
ストックカード

#### 遊び方

年齢の若い人が最初のプレイヤーです。順番になったら、次の順でプレイします。

1. 引き札の山からカードを引き、手持ちのカードが5枚になるようにします。(順番になるたびに、手持ちのカードが5枚になるようにします。)
2. 自分の手持ちのカード、または捨て札の山、またはストックカードから、数字順で出せるカードがあったら、場の山に出します。裏面の「場の山」の説明を確認してください。
3. 手持ちのカード5枚を場の山にすべて出したら、すぐに引き札の山から5枚引いてプレイを続行できます。5枚すべてを出したときのみ続行できます(5枚目のカードを自分の捨て札の山に捨ててしまうと、続行できません)。
4. 「スキップ・ボー」カードはどの数字の代わりにもなります。



「スキップ・ボー」  
カード

#### 「スキップ・ボー」カードを出すとその下のカードがわからない?

「スキップ・ボー」カードを横向きに置き、下の数字が見えるようにしましょう。右図の場合、「スキップ・ボー」カードは「4」です。プレイヤーは「5」を出すことができます。



5. 自分のストックカード、捨て札の山、手持ちのカードから出せるカードをすべて出したら、手持ちのカード1枚を自分の捨て札の山に捨てて順番を終了します。次のプレイヤーの順番になります。

## それぞれのルール

### 「ストックカード」の説明

一番上のカードをめくり、出せるカードならば、場の山に出すことができます。

一番上のカードを出したら、次のカードをめくってください。順番になったら、優先的にストックカードの一番上のカードを出しましょう。

### 「場の山」の説明

ゲームが始まるときに、プレイヤーは、数字「1」のカードまたは「スキップ・ボー」カードを出して、場の山の最初のカードにします（「**かんたんルール**」を参考に場の山の最初のカードを用意することもできます）。場の山は4つまでつくることができ、全員で使います。場の山には数字の順でカードを出さなければなりません。

例として、場の山のカードが「4」だったら、「5」または「スキップ・ボー」カードと、続けて「6」「7」・・・と出すことができます。（「スキップ・ボー」カードはどの数字の代わりにもなります。）



1つの場の山は、「12」まで積まれたら完成です。完成した場の山はとりのぞきます（引き札の山が足りないときはカードをきって引き札に加えます）。

場の山は、4つまでつくれます。新しい場の山をつくれるカードを持っていても、すでに場の山が4つあったら、場の山が完成するまで待って、新しい場の山をつくりましょう。

自分の手持ちのカード、または捨て札の山、またはストックカードから、出せるカードがあったら、場の山に出します。ただし、**ストックカードを優先的に出して減らすことが大切です。**

### 「捨て札の山」の説明

プレイヤーは自分の捨て札の山を4つまでつくれます。順番が終わるときに、手持ちのカード1枚を自分の捨て札の山に捨てます（数字順で捨てる必要はありません）。

どのカードでも捨て札の山の最初の1枚にできます。捨て札の山にカードを捨てたり、新しい捨て札の山をつくることができますが（4つまで）、手持ちのカードやストックカードと組み合わせて、場の山にカードを出してストックを減らせるように計画を立てましょう。

自分のターンになって、自分の捨て札の山から出せるカードがあったら、場の山に出します。

### あがり方、得点の計算

先に自分のストックカードを出しきった人があがりです。

ゲームを繰り返して、得点を計算しましょう。あがったプレイヤーは、ほかの人が残したストックカードの枚数×5ポイント獲得。さらに、25ポイントを獲得します。

最初に500ポイント獲得したプレイヤーが勝者です。

### こんな遊び方も

パートナーと組んでプレイする方法で、自分とパートナーの両方のストックカードと捨て札の山からカードを出すことができます。

パートナー同士で話し合うことはできません。プレイ中は、パートナーは黙っていなければなりません。

片方のパートナーのストックカードがなくなっても、もう一方のパートナーは、両方の捨て札の山からカードを出すことができます。

両方のパートナーのストックカードがなくなった時点でゲーム終了です。

### 忘れずに！

1. 場の山と自分の捨て札の4つの山は、プレイヤー自身がゲームをしながらつくりま。
2. 自分の捨て札の山や場の山をつくりはじめるのが難しいときは、「**かんたんルール**」を参考にそれぞれの最初のカードを用意しましょう。
3. 先に自分のストックカードをすべて出しきった人があがりです。迷ったときは、「まず、ストックカードから！」を忘れないで！